

■ 情報発信

- ・エリアに関する情報提供に関して、「満足」と回答した市民の割合は2割にとどまっている
- ・エリアに関する市の事業やイベントに関する情報が市民に十分に届いていない

⇒ エリアに関する一層の情報発信により、エリアの魅力や価値の周知が必要

■ 移動環境

- ・市民の青葉山エリアへの移動手段は、自家用車の割合が約7割と最も多く、イベント開催時などには交通渋滞が発生する。
- ・青葉山エリア内は高低差があり、エリア内の移動に制約がある

⇒ 交通渋滞対策やエリア内及び都心とエリアの回遊性の向上が必要

■ 公共空間の利活用

- ・エリア内には、文化施設をはじめとした公共施設のほか、公園や川など豊かな公共空間が広がっている
- ・エリアに期待されていることのうち、「各種イベントの開催」の割合が高く、広瀬川の親水空間や、青葉山公園や西公園の活用も期待されている

⇒ エリアの強みである川や公園など公共空間の一層の利活用が必要

■ 滞在環境

- ・エリアに期待することでは、「飲食に関すること」の割合が最も多い
- ・より滞在を快適にする休憩スペースや飲食施設などが期待されている

⇒ 多様な目的で訪れる人々が快適に過ごせる滞在環境の向上が必要

■ 連携体制

- ・一つ一つの資源は充実し、それぞれが来訪目的になっているものの、エリア内外の施設・機関等が連携した取り組みは十分とは言えない

⇒ エリア内外の事業者、市民活動団体、大学、行政等が一体となった取り組みの推進により、エリアの魅力や価値、回遊性等の一層の向上につなげることが必要